

春山集中：丹沢、塔ノ岳（鍋割山コース）

- ◆日程 2016年4月17日(日)
◆メンバー L：須田、大村、山野井

渋沢バス停 7:00 集合する田村さん遅れるとの事。須田、大村、山野井で 7:40 のバスに乗る。山開きということだが人出はまばら、15 分ほどで大倉バス停着、出店が見られる。トイレを済ませ登山口に向かう。

しばらく林道、空が次第に暗くなりぼつりぼつりと降り出す。林道では大学生らしきグループ 2 組とすれ違う、新歓のようで胸に名札をつける若い人を山の会に勧誘する方法？について須田さんと話す。そのうち二俣を過ぎしばらくいくとミズヒ沢の麓あたりに水入りのボトルを発泡スチロールに詰め込む青年に合う鍋割山荘まで歩荷の準備をしていた。須田さんが運んだ時はコーラ 5 本と交換した話をしていた。ここから登り雨も次第に強くなる。

後沢乗越のあたりまで来ると傾斜もきついが雨が酷いので鍋割山荘まで休まずに歩く。昔この辺りは紅葉の頃によく歩いた。雨なので新緑も拝めないまま進む。鍋割山荘付近に来ると雨の中道の修繕をする皆さんにお会いする。雨の中大変な仕事だ。風も吹いているので鍋割山荘の入り口で休ませていただく。中は歩道修繕をされていた方が昼食を取られていた。

トイレを済ませ一枚はおおり、塔ノ岳を目指し尾根にでる。強風と雨だが気温が低くないので助かる。小丸・大丸とすれ違う人はほんの 2、3 人でだけ。大丸付近に来るとブナの樹林が見られるが霧であまり見えず進む。大倉尾根に下る分かれ道で、大村さんがトイレに一人離れる。二人塔ノ岳に進む山頂に着くが強風で立つことができず。尊仏山荘に急ぐ。

小屋の中では山田さんがいらしていた。昼食をとりつつ休憩をする。8 分後ほどで大倉尾根コースの方々が到着する。登山客で小屋は溢れる。

50 分ほど休憩し、大倉尾根から下山、小屋を出た瞬間立てないほどの強風で自分のザツクカバーも飛ばされる。小屋に戻り付け直すが再び飛ばされ、外したまま歩き始める。山田さん先頭で花立山荘まで急勾配を降りる。最後尾に山田さん須田さん自分のペースで下山できるようにとのこと。風雨弱まることなく進む。堀山のあたりで休憩。このあたりにも多くの沢ある。ゆつくりペースで下山する。駒止茶屋あたりから風雨やむ。見晴茶屋の脇の崖が崩れていた脇道を迂回し見晴茶屋に着く頃には晴天になる。そのまま大倉バス停まで進む。着替えをし 4:55 分のバスに乗り込んだ。

CT：大倉バス停着 7:55-林道入り口道標 8:05 観音像 8:49-ゲート道標 9:22
-後沢乗越 09:58-鍋割山 11:23/11:32 -塔ノ岳 12:51/13:40
-堀山ベンチ 14:45-大倉バス停 16:30

(記：山野井)